

「学びたい」夜間中学に通い出したのは、
愛する妻へ手紙を書くためだった。
「教育」の「学び」の原点がここにある。

感動の実話が映画化され大ヒット

35年目のラブレター

—— 笑福亭鶴瓶主演映画のモデルご本人から話が聞ける! ——

西畑 保 特別講演会

～ 60代から学び始めた僕が、最愛の妻へ綴った言葉 ～

「こんな僕についてきてくれてありがとう」日々の生活で当たり前に使っている「文字」—仕事の書類、電車の案内、スマホのメッセージ…。もしそれが無ければ、私たちの生活はどう変わるのでしょうか？西畑保さんは、極度の貧しさから、同級生や教師からいじめを受け、小学2年生から学校に通えず、読み書きができないまま大人になりました。社会で差別や困難に直面しながらも、64歳で夜間中学校に通い始めた理由は、最愛の妻に「ありがとう」と手紙を書きたかったからでした。

「学ぶ事の意味」「言葉の力」を、笑福亭鶴瓶さんが主演を務め、原田知世さん、重岡大毅さん、上白石萌音さんが出演し、今春映画化され話題の「35年目のラブレター」のモデルとなった西畑さんの人生から感じてみませんか？



西畑 保さん

春日夜間中学校を育てる会・名誉顧問

14:00スタート(開場13:00)

2025 8/2 Sat.

長浜市民交流センター

参加無料

先着180名

保護者や先生、一般の方など誰でも参加頂けます！
右申込QRコードより今すぐ、お申し込み下さい!!

主 催 対話型教育グループいろいろ

共 催 長浜市教育委員会

申込受付中



講演会特設ページ



駐車場には限りがあります。満車時は長浜市役所にご案内致しますので時間に余裕をもってご来場下さい。

私たち対話型教育グループいろいろは、教育を共に考え、伴走する活動をしています。